目　次

平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金
（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）（課題番号：H30-医薬-一般-004）

危険ドラッグ及び関連代謝産物の有害作用解析と乱用実態把握に関する研究

Ⅰ. 平成 30 年度　総括研究報告書
　　舩田正彦（国立精神・神経医療研究センター） --------------- 1

Ⅱ. 平成 30 年度　分担研究報告書

研究-1：フェンタニル類縁化合物の中枢作用解析法に関する研究 --------------- 16
　　舩田正彦（国立精神・神経医療研究センター）

研究-2：コンピュータシミュレーションによる危険ドラッグの有害性予測法に関する研究 --------------- 30
　　栗原正明（国際医療福祉大学）

研究-3：危険ドラッグおよび類似物質の有害性簡易スクリーニング法の開発 ～神経炎症関連分子 HMGB1 を指標にして～ --------------- 34
　　浅沼幹人（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科）

研究-4：合成カンナビノイドの識別技術確立と代謝挙動に関する研究 --------------- 48
　　北市清幸（岐阜薬科大学薬物動態学研究室）

研究-5：新規危険ドラッグの乱用実態把握のための効果的な調査手法の確立 --------------- 64
　　嶋根卓也（国立精神・神経医療研究センター）

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表 --------------- 80